

シルバー 編機 クリニック

1

[パンチカード編機の点検] 編

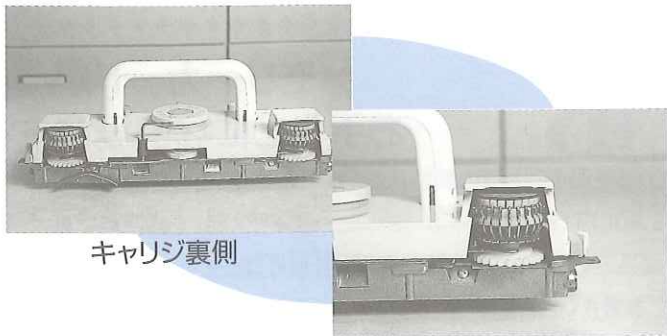
パンチカード編機や電子編機に起こる「模様くずれ」や「目落ち」のトラブルは、お手入れ不足が原因の場合がほとんどです。糸くずがたまっていたり、ブラシ類に糸がからんでいたりとすることがあります。今月号の「シルバー編機クリニック」は、パンチカード編機について、自分で簡単にチェックできるポイントを紹介しましょう。

模様くずれ

CHECK POINT 1

ドラム

キャリジの裏側両サイドにあるドラムに糸がからんでいると、正しい選針ができません。模様くずれの原因になります。糸をほぐして取り除き、スムーズにキャリジが動くようにします。



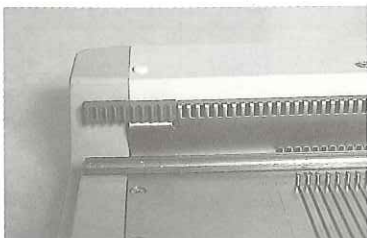
キャリジ裏側

模様を読み取るドラム

CHECK POINT 2

サイドラック

長く使っているとサイドラック右/左が磨耗します。また、浮いた状態も模様くずれを引き起こします。磨耗したサイドラックは早めに取り替えましょう。

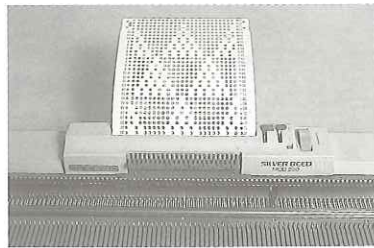


←プラスチック製の
サイドラック

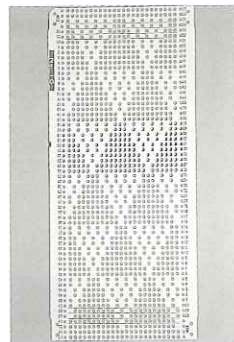
CHECK POINT 3

パンチカード

「模様がオカシイ」とキャリジをあわてて点検する人が多いようですが、意外に多いのが編機のトラブルではなく、パンチカードの劣化。穴が塞がっていたり、破れていたりするケース。まずカードのチェックを。



↑パンチカード→



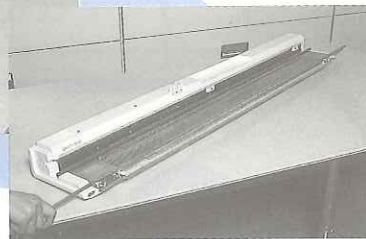
CHECK POINT 4

メリヤス針・シンカ針

メリヤス針、シンカ針が曲がっているケースが考えられます。メリヤス針は針抜き棒を抜き取ってから交換します。



メリヤス針の点検



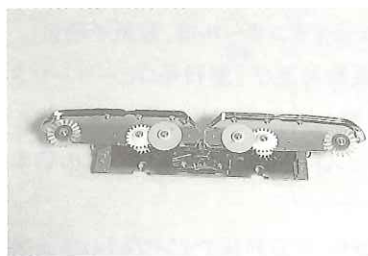
針抜き棒を抜き取って……

目落ち

CHECK POINT 1

アーム

本来頑強なスチールですが、床に落とすなど強い衝撃をあたえるとアームが曲がり、それが目落ちの原因になることがあります。少しでも曲がっていたら、調整が必要です。



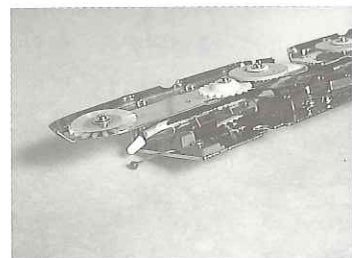
←アームの裏側

CHECK POINT 2

アームのブラシ類

アームの円ブラシ、ギヤー類に糸がからんでいることがあります。目落ちの原因となりますので、定期的なクリーニングを。

アームのブラシ類→



シルバー 編機 クリニック ②

[電子編機の点検] 編

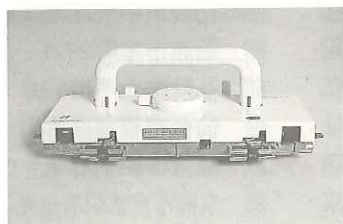
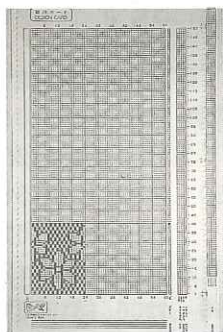
今月号は電子編機のお手入れの巻。とくに「模様くずれ」が起きたときチェックするポイントを紹介します。

■ 模様くずれ・カード送り不良

CHECK POINT 1

模様カード

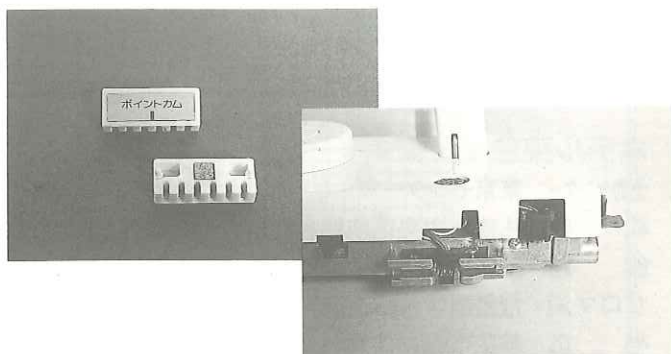
模様カードが油のシミなどで汚れていることがあります。模様くずれが起きたら、まず模様カードを確かめましょう。



CHECK POINT 2

ポイントカム

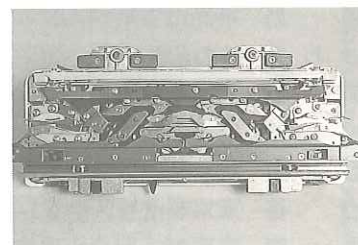
ポイントカムの裏側にあるマグネックが正しく入っているかチェックしましょう。はずれていると模様くずれのもと。白いペイントが見えていれば大丈夫です。



CHECK POINT 3

キャリジのセンサー

キャリジ後方のセンサーはカードの模様を読みとる部分。汚れていると模様がかずれます。定期的に汚れの点検をしてください。



CHECK POINT 4

キャリジの油切れ

キャリジの選針カム部の油が切れていると、スムーズにカムが作動しません。模様くずれの原因になるので定期的なお手入れを。